



「平和を祈り“花びらをまく少女たち”」

天草・島原の乱で亡くなった人々を慰霊する「天草殉教祭」が10月26日、本渡地区で開かれました。当日はあいにくの雨となり、キャンドル行列が中止となったほか、仏式法要は明德寺に、カトリックミサは本渡カトリック教会にそれぞれ場所を変更して実施。同教会には市民や信者など約200人が参列。ミサが行われた後、白いパールと衣装に身を包んだ少女たちがマリア像に向かって花びらをまき、平和への祈りを捧げていました。

主な内容

- 天草市“この1年”…………… 2～3
- 健全化判断比率などを公表!…………… 4～5
- 新和と五和の消防分署を「救急分遣所」に移行…………… 6
- 宝島の話…………… 7～11
- みんなの広場…………… 12～15

天草市“この1年”

～平成20(2008)年の出来事を振り返る～

今年も残すところあと1カ月。この1年、本市ではさまざまな行事や出来事がありました。天草市の“この1年”を振り返ってみましょう。

この1年の出来事

6月

- 1日 ふるさと応援寄附金の募集開始。
- 1日 国の地域再生計画に認定され整備した、旧天附中学校校舎を活用した多機能型複合施設「南風ん風」がオープン。
- 2日 市議会定例会で第2代議長に濱廣昭氏、同副議長に野嶋健一氏を選出。
- 8日 第2回熊本県消防協会天草市支部消防操法大会を実施。

7月

- 1日 第2代副市長に古田勝人氏が就任。
- 2日 市まちづくり協議会連絡会会長らが、熊本天草幹線道路などの早期実現を求める要望書を51,447人分の署名を添えて、県知事と県議会議長に提出。
- 14日 市内の8つの商工会が、天草市商工会合併契約調印式を市役所で行う。
- 24日 全国農業コンクールで、JA本渡五和果樹部会柑橘部施設デコボン会が優秀賞受賞。
- 28日 天草地域産業・雇用創出協議会が設立。

8月

- 2日 牛深温泉センター「やすらぎの湯」の利用者が200万人を突破。
- 2・3日 天草ほんどハイヤ祭り「天草子ハイヤ道中総踊り」「天草ほんど花火大会」開催。
- 16日 牛深地域・成人式に、新成人161人が出席。

9月

- 7～15日 金婚夫婦299組を表彰。
- 18～21日 牛深高校郷土芸能部が、日中青少年伝統芸能・観光交流促進事業で中国・上海を訪問。牛深ハイヤ踊りを披露し、日本の天草をPR。
- 22日 天草エアライン(株)のダッシュ8の搭乗者が70万人を突破。
- 23～28日 環境フェアを開催。

10月

- 11・12日 天草ほんどハイヤ祭り「天草ハイヤ道中総踊り」などが盛大に開かれる。
- 31日 本市と崇城大学が包括連携協定を締結。

11月

- 1～5日 県下最大級の「天草大陶磁器展」を開催。約28,000人の人出でにぎわう。



6/7～15 第4回西の久保公園「天草花しょうぶ祭り・大バザール」を実施。約2万人の人出でにぎわう。



7/25～8/3 青少年教育交流のため、市内の中学生6人らを姉妹都市の米国エンシニタス市に派遣。



9/4 天草エアライン(株)の神戸便が就航(松山便は8月末で休止)。



10/4 全国茶品評会・釜炒り製玉緑茶の部で、日本一となる産地賞を本市が3年連続で受賞。表彰を受ける。



2/20 天草支所の新庁舎が落成。2月25日から新庁舎での業務を開始。



3/17 「天草Webの駅」情報タワーを構築し、一部のサービス提供を開始。



4/18～20 第37回牛深ハイヤ祭りを盛大に開催。約7万人の観光客らでにぎわう。



5/17 熊本天草幹線道路・第二天草瀬戸大橋の早期実現を求める島民集会を開催。市民など約3,000人が参加。

1月

- 3・4日 本渡・有明・御所浦・倉岳・栖本・新和・五和・天草・河浦地区で「成人式」を開催。合計967人の新成人が出席。
- 4日 御所浦～水俣間を結ぶ「乗合海上タクシー」の運航が開始される。
- 6日 消防出初式が行われ、市消防団員など約1,200人が参加。
- 31日 クロマグロの養殖が行われている牛深港の沖合で、養殖いけすが公開される。

2月

- 8日 県農業コンクールで、JA本渡五和果樹部会柑橘部施設デコボン会とJAあまくさ花き部会トルコギキョウ専門部会が、最高賞の秀賞と農林水産大臣賞を受賞。
- 23・24日 全国半島地域づくりフォーラムin宇土天草が実施される。

3月

- 5日 第20回くまもと景観賞の表彰式が行われ、牛深ハイヤ大橋が20回記念大賞を、西の久保公園が地域景観賞を受賞。
- 22日 日本の宝島「天草」づくり発表会を開催。
- 23日 熊本県知事選挙。
- 30日 天草菜の花まつりを実施。

4月

- 1日 後期高齢者医療制度がスタート。
- 1日 天草宝島国際交流会館ポルト・天草文化交流館・下田温泉ふれあい館ばらっと・温泉広場・下田温泉五足の湯(足湯)・さくら公園がオープン。
- 1日 浦・宮田・棚底の3小学校を統合した「倉岳小学校」が開校。
- 5日 第3回天草戦没者追悼式を実施。
- 10日 牛深学校給食センターが落成。
- 29日 有明温泉センター「さざ波の湯」の利用者が100万人を突破。

5月

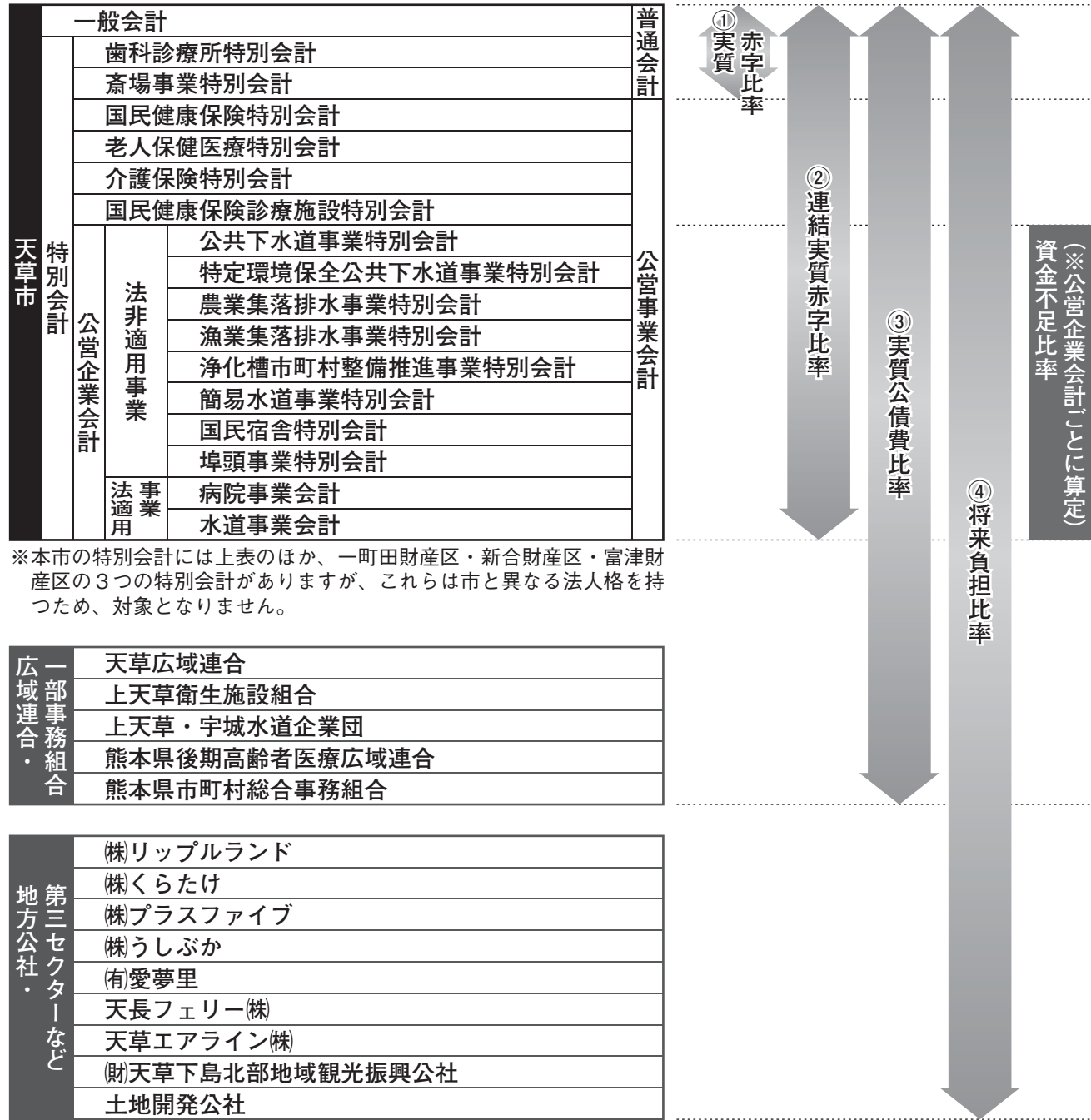
- 11日 市総合防災訓練を五和地区で実施。
- 25日 第24回天草国際トライアスロン大会を開催。国内外から637人のトライアスリートが参加。

健全化判断比率・資金不足比率を公表！

市では、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」に基づき、財政の健全度を示す4つの健全化判断比率と資金不足比率を公表します（いずれも平成19年度決算見込額から）。各比率の算定方法などについての詳細は、本庁・財政課へお尋ねいただくか、市のホームページをご覧ください。

なお、平成20年度決算からは、健全化判断比率のうち1つでも早期健全化基準などを超えた場合や、資金不足比率が経営健全化基準を超えた場合は、早期健全化計画などを策定し、早急に財政健全化に向けた取り組みを行わなければなりません。

◆健全化判断比率などの対象会計範囲



※本市の特別会計には上表のほか、一町田財産区・新合財産区・富津財産区の3つの特別会計がありますが、これらは市と異なる法人格を持つため、対象となりません。

広域連合・一部事務組合	天草広域連合
	上天草衛生施設組合
	上天草・宇城水道企業団
	熊本県後期高齢者医療広域連合
	熊本県市町村総合事務組合

地方公社・第三セクターなど	(株)リップランド
	(株)くらたけ
	(株)プラスファイブ
	(株)うしぶか
	(有)愛夢里
	天長フェリー(株)
	天草エアライン(株)
	(財)天草下島北部地域観光振興公社
	土地開発公社

【用語の解説】

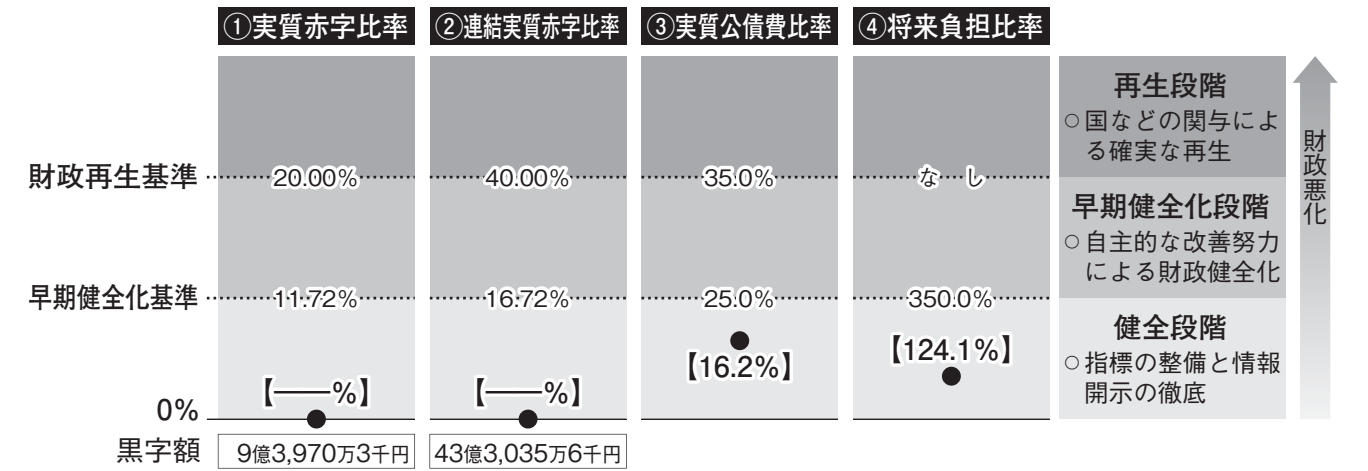
- ①実質赤字比率…福祉や教育、まちづくりなどを行う地方公共団体の普通会計に占める赤字の割合。財政運営の深刻度を示すもの。
- ②連結実質赤字比率…地方公共団体のすべての会計の赤字と黒字を合算した赤字の割合。地方公共団体全体としての運営の深刻度を示すもの。
- ③実質公債費比率…収入に対する一般会計な

どの借入金返済額の割合。資金繰りの危険度を示すもの。

- ④将来負担比率…収入に対する一般会計などの借入金や、将来支払っていく可能性がある負担などの割合。将来、財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すもの。
- 資金不足比率…公営企業の資金不足額が、その公営企業の事業規模である料金収入に占める割合。経営状況の深刻度を示すもの。

健全化判断比率

財政の健全度を示す実質赤字比率など4つの「健全化判断比率」は、平成19年度はいずれも早期健全化基準を下回りました（下表参照）。
なお、健全化判断比率の対象会計の範囲を5ページに掲載しています。



※【 】内は本市の比率。——%は赤字額がないことを表します。
※連結実質赤字比率の財政再生基準は、平成20・21年度が40%、同22年度が35%、同23年度以降が30%になります。

資金不足比率

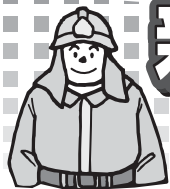
各公営企業会計の健全度を示す「資金不足比率」は、平成19年度はいずれの公営企業会計も資金不足は生じていないため、該当ありません（下表参照）。

会計	0%	経営健全化基準 (20.0%)	余剰金
公共下水道事業特別会計	●【——%】		1千円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	●【——%】		0円
農業集落排水事業特別会計	●【——%】		0円
漁業集落排水事業特別会計	●【——%】		2万6千円
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	●【——%】		2万円
簡易水道事業特別会計	●【——%】		1,070万7千円
国民宿舎特別会計	●【——%】		1,486万2千円
埠頭事業特別会計	●【——%】		6万4千円
病院事業会計	●【——%】		14億9,467万5千円
水道事業会計	●【——%】		8億6,397万3千円

※【 】内は本市の比率。——%は赤字額がないことを表します。

【問い合わせ先】 本庁・財政課財政係 ☎1111内線1362

平成21年4月から



新和と五和の消防分署を「救急分遣所」に移行

天草広域連合では、平成21年から同24年にかけて、天草島内にある一部の消防分署を「救急分遣所」に移行します。これに伴い、同21年4月から新和分署と五和分署が救急分遣所となります。これは限られた財源の中で、より効率的な消防組織を編成しながら、地域の皆さんの安全・安心を確保するために実施するものです。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■救急分遣所になると…

現在の消防分署には、消防ポンプ自動車と救急自動車が配備されていますが、救急分遣所になると救急自動車のみとなります。また、配置される職員の数も12人から10人に、常時勤務する職員の数も4人から3人になります。

■火災などが発生したら…

救急分遣所の地域内で火災などが発生し、通報があったときは、同分遣所の職員が救急自動車に

ホースなどを積んで出動し、消防団員と連携して初期消火や人命救助などにあたります。また、同時に火災現場に最も近い消防署や消防分署に出動指令が出され、消火活動を行います（下図参照）。

■救急分遣所への移行計画など

消防分署の救急分遣所への移行計画は次のとおりです。

- 平成21年4月～新和分署・五和分署
- 平成22年4月～有明分署
- 平成23年4月～松島分署（上天草市）
- 平成24年4月～西天草分署

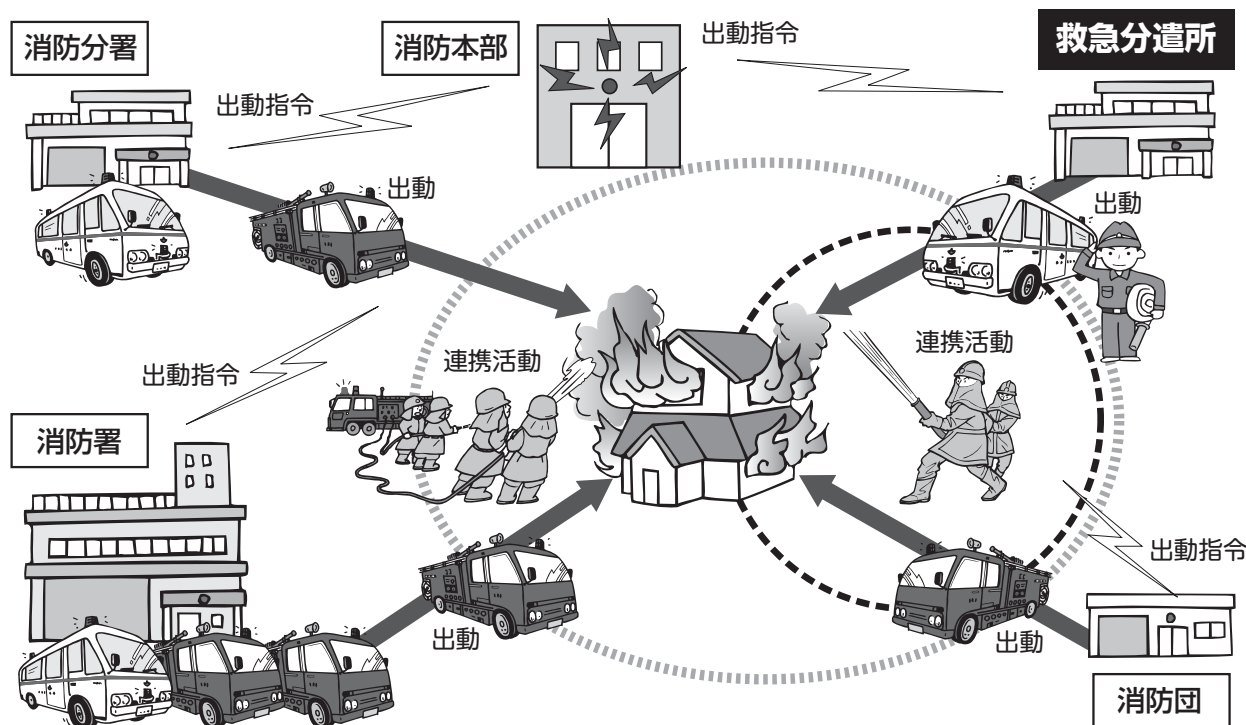
なお、救急分遣所への移行に伴い、消火施設や消防団装備の充実、出動区分の見直しなどについて現在、検討を行っています。

【問い合わせ先】

天草広域連合消防本部・総務課 ☎23205

市役所本庁・防災交通課防災消防係 ☎1111内線1232

救急分遣所の地域内で火災などが発生したときは、次のように迅速に対応します





Treasure Island Topics

宝島の話



▲三角巾を使った包帯法を練習する児童たち

フェリー火災を想定した訓練実施

10/22

牛深

～旅客船事故対策訓練～

旅客船の事故を想定した防災訓練が10月22日、牛深沖合で行われました。これは、天草海上保安署や天草広域連合南消防署、三和商船などが毎年実施しているもので、今年も天附小学校の児童21人も参加。牛深～蔵之元間を結ぶカーフェリーの車両甲板で火災が発生したとの想定で、巡視艇「あそぎり」や水難救済会牛深避難所の船での放水訓練などを実施。また、天附小学校の児童たちは救命胴衣の着用法や三角巾を使った包帯法などを学びました。



▲御所浦ならではの“恐竜みこし”も登場！

多くの人出でにぎわった秋の大祭

10/23～26

御所浦

～御所浦地区・秋祭り～

10月23日（旧暦の9月25日）と同25・26日の3日間、御所浦地区で秋祭りが開かれました。初日に神事が行われた後、2・3日目には獅子舞や海上パレード、御所浦太鼓、魚のつかみ取りなどが実施され、多くの人出でにぎわいました。25日に行われたみこし行列では、伝統の舟みこしや女みこし、子どもみこしに加えて、御所浦ならではの恐竜みこしなども登場。保育園児からおとなまでが、威勢のいい掛け声を上げながら、地区内を元気に練り歩きました。



▲キャンドルを手に
ナイチンゲール誓詞を斉唱する看護学生

看護師への決意新たに…

10/24

本渡

～市立本渡看護専門学校戴帽式～

看護師を目ざす看護学生の一つの区切りとなる「戴帽式」が10月24日、市立本渡看護専門学校で行われました。

今年4月に入学した18期生39人は、純白のナースキャップを付けてもらった後、キャンドルを手にナイチンゲール誓詞を斉唱。その後、学生を代表して池崎康恵さんが「同じ目標を持つ仲間たちとともに、より高い志を持ち、より良い看護を提供できる看護師を目ざします」と誓いのことばを述べ、決意を新たにしていました。



▲虫追い祭りフォトコンテストの作品などが展示され、来場者の目を楽しませていました

空き店舗を利用し、地域の活性化図る 11/8
河浦

～「町なか交流館（仮称）」がオープン～
11月8日、「町なか交流館（仮称）」が一町田地区にオープンしました。これは、一町田地域町なか交流事業実行委員会が空き店舗を利用し、住民同士の交流や暮らしに役立つ情報を提供するスペースに改装したものです。オープン初日は、健康に関する講演が行われたほか、虫追い祭りフォトコンテストの作品などが展示され、多くの人々が訪れていました。なお現在、同交流館の名称を募集中です（12月10日※まで）。詳細は同実行委員会（河浦町商工会内）☎0132へ。



▲力強く、美しいステージドリルを披露する熊本工業高校吹奏楽部

迫力ある演奏・隊形の美に感動！ 10/25
牛深

～潮風コンサートin牛深～
「潮風コンサートin牛深」が10月25日、牛深総合体育館で開催されました。同コンサートには、九州マーチングコンテストで金賞を取るなど県内外で活躍中の熊本工業高校吹奏楽部が出演。大河ドラマのテーマ曲などの演奏や、舞台上で音楽を奏でながら次々と隊形を変えていく、約100人によるステージドリルなどを披露し、会場に訪れた約700人の観客を魅了しました。また、牛深高校と牛深・牛深東中学校の吹奏楽部も出演し、コンサートを盛り上げました。



▲心肺蘇生法を学ぶ地元住民

より多くの人に救命・消火訓練を 11/9
五和

～城河原地区自主防災会打越支部・防災訓練～
五和町城河原・打越地区の「防災訓練」が11月9日、打越公民館で行われました。これは、城河原全体での訓練を受け、「もっと小規模な地域での訓練が必要」と実施されたものです。当日は、同地区住民約40人が参加。消防車や救急車が到着するまでの初期的処置の重要性から、同地区在住の消防職員の指導で、AED（自動体外式除細動器）の使用法や心肺蘇生法を学んだほか、水消火器による消火訓練を実施。最後に、消防団員が放水訓練を行いました。



▲31チームが秋のビーチで熱戦を繰り広げました

県外からも初参戦！秋のビーチで熱戦展開 10/26
有明

～ビーチドッジボール世界大会in天草～
10月26日、「第3回ビーチドッジボール世界大会in天草」が四郎ヶ浜ビーチで開催されました。この大会は、有明町商工会がシーズンオフのビーチに海外からも人を呼び込もうと「世界大会」と銘打って実施。当日は、日本人のみの参加となりましたが、今回初めて福岡や長崎など県外からも参戦。小学校低学年・同高学年・一般の3部門に31チーム約350人が参加し、小雨交じりの肌寒い中、慣れない砂浜に足をとられながらも熱戦を繰り広げていました。



▲78隻の漁船が、勇壮な船団パレードを披露！

海を生かした地域づくりを目ざして 11/9
新和

～大多尾「えびす市」～
11月9日、第3回大多尾「えびす市」が大多尾漁港などで開催されました。これは、大多尾地区振興会が海を生かした地域づくりを目ざして、毎年実施しているものです。当日は神事が行われた後、78隻の漁船による勇壮な船団パレードや鯛釣り大会、魚のつかみ取り、大漁と航海安全を祈願するもち投げなどが実施されたほか、ステージでは地元の保育園児や小学生、舞踊会会員による踊りや合唱などが披露され、観客から大きな声援が送られていました。



▲応援合戦で盛り上がる参加者の皆さん

終始、笑い声に包まれた運動会 11/1
倉岳

～仮装運動会～
「第14回仮装運動会」が11月1日、倉岳体育館で開催されました。これは、高齢者と子どもが仮装して交流を深めてもらおうと、市社会福祉協議会倉岳支所が毎年実施しているもの。当日は、市内の福祉施設や倉岳小学校など11団体から合計約130人が参加。手作りのお面や衣装を身につけ、玉入れ競技や花笠音頭などを披露したほか、応援合戦では栖本の河童軍団や、崖の上のポニョならぬ崖っぶちの人面魚が登場し、会場は笑い声に包まれていました。



▲福連木の子守唄を披露する福連木小学校の皆さん

子守唄の温もり感じる 11/9
天草

～福連木子守唄&童謡まつり～
福連木子守唄公園で11月9日、「福連木子守唄&童謡まつり'08in天草」が開催されました。これは、子守唄の保存・継承に取り組む同まつり実行委員会の主催で、今年で14回目。当日は一時、小雨が降るあいにくの天候となりましたが、会場には家族連れなど約2,500人が訪れ、福連木子守唄保存会などによる「福連木の子守唄」や、子どもたちの童謡に耳を傾けていました。また、特産品販売やバザーも行われ、ふるさとの味を買い求める人たちににぎわいました。



▲各地区ごとに趣向を凝らしたバザーを出店

約8,000人が訪れ大盛況！ 11/2
栖本

～栖本かっぱ祭り～
11月2日、「栖本かっぱ祭り」が栖本温泉センター前ふれあい広場で開かれました。これは、栖本まちづくり協議会が実施しているもので、今年で10回目。当日は、栖本河童軍団の「ひょっこり」や地元の保育園児による「へのかっぱ音頭」などが披露されたほか、かっぱウォークラリーや木工体験、シーカヤック体験教室などを実施。また、町内12地区が食品バザーを、各種団体が特産物販売を行い、家族連れなど約8,000人の来場者でにぎわいました。

受章おめでとうございます ～秋の褒章・叙勲～



北川 宗利 さん
牛深町・77歳
藍綬褒章
牛深警察署防犯連絡所協議会会長



中原 林 さん
久玉町・82歳
旭日小綬章
元牛深市議会議員



高尾 賢輔 さん
魚貫町・71歳
瑞宝双光章
元特定郵便局長



福本 郁子 さん
牛深町・83歳
瑞宝双光章
学校医



大平 義一 さん
河浦町今富・85歳
瑞宝単光章
元民生・児童委員



久保 源三 さん
杵宇土町・64歳
瑞宝単光章
元本渡市消防団長



霧田 道男 さん
河浦町今田・64歳
瑞宝単光章
元河浦町消防団長

秋の褒章と叙勲が、11月2日と翌3日にそれぞれ発表され、市内から7人の方が受章されました。おめでとうございます。

※写真下は氏名、住所・年齢、受章種別、主要経歴。受章種別の◎=秋の褒章、◎=秋の叙勲。



▲果敢にゴールをねらう富士通レッドウェーブの選手

華麗なパワークなどに大歓声!

～Wリーグ天草大会～

10月18・19日、第10回Wリーグ（バスケットボール女子日本リーグ）天草大会が稜南中学校体育館で開かれ、富士通レッドウェーブとアイシンAWウィングスが対戦しました。天草初の同リーグ公式戦とあって、延べ約2,000人の観客が会場に詰め掛け、選手たちの華麗なパワークや迫力あるプレーに、メガホンをたたき鳴らしながら大歓声を上げていました。なお、試合は富士通レッドウェーブが1日目は76対60で、2日目は98対76で勝利しました。



▲協定書に署名後、握手を交わす
崇城大学の中山峰男・学長（写真右）と安田市長

産業振興・まちづくりの推進などで連携

～崇城大学と包括連携協定を締結～

本市と崇城大学（中山峰男・学長）は10月31日、包括連携協定を締結しました。本市が同協定を結ぶのは熊本大学、熊本県立大学に続き3校目。今回の協定は、教育・文化・スポーツ振興や国際交流促進、産業振興、まちづくりの推進などの分野で連携協力するものです。同日、市役所で開かれた調印式で、安田市長は「天草陶石の工業分野での活用をともに考えるなど、産学官連携による新たな産業の開発・育成を進めたい」と話しました。



▲古美術鑑定家の
中島誠之助氏が講演



▲期間中、約28,000人の陶芸ファン
などでにぎわいました



▲熱心に品定めする来場者



▲ろくろ回しに挑戦!

陶磁器の島・天草に多くの人出!

～天草大陶磁器展～

県下最大級の陶磁器展「天草大陶磁器展」が11月1日から同5日まで、天草市民センター体育館を主会場に開催されました。

この陶磁器展では、天草島内をはじめ、県内外から69の窯元や陶芸家などの作品約25,000点が展示・販売されたほか、“陶磁器の島AMAKUSA陶芸展”表彰式を同センターホールで開催（結果は左下参照）。また、日比野克彦氏など7人のアーティストの作品を展示する「アーティスト・イン・レジデンス in AMAKUSA 招聘作家作品展」が天草宝島国際交流会館ポルトで、市内外の芸術家が空き店舗を使って個展などを開く「街中ギャラリー」が本渡中央銀天街周辺でそれぞれ実施されるなど、期間中、約28,000人の人出でにぎわいました。

同3日には、古美術鑑定家の中島誠之助氏による「あなたにもわかるホンモノとニセモノ」と題した講演会が同センターホールで行われ、約500人の聴衆は熱心に聞き入っていました。



▲長崎と天草の天主堂の写真に見入る来場者

天主堂の神秘的な美しさに感動!

～木下陽一写真展～

写真家・木下陽一氏の写真展「『天主堂物語』信仰の息吹～静謐な祈りの場」を10月31日から天草玩具資料館で、11月13日から富津公民館でそれぞれ開催しました。これは、世界遺産登録啓発事業の一つとして実施したもので、同展では長崎と天草の天主堂や風景などの写真54点を一堂に展示。来場者は、天主堂の神秘的な美しさなどに見入っていました。同展は、天草文化交流館でも12月2日④から同28日⑤まで開催します。皆さん、ぜひご覧ください。



▲本渡運動公園陸上競技場をスタートする
男子1区の選手たち

本市から出場した7校が大健闘!

～県中学校対抗駅伝競走大会～

熊本県中学校対抗駅伝競走大会が11月12日、本渡運動公園陸上競技場を発着とする男子6区間20km・女子5区間12kmのコースで開催されました。同大会には、各郡市の予選を勝ち抜いた男女各38校が出場。本市から出場した7校は、男子が本渡東3位・本渡5位・牛深6位・稜南21位、女子が本渡4位・本渡東5位・牛深10位と、それぞれ大健闘しました。なお、優勝はいずれも2年連続で、男子が坂本（八代市）、女子が松橋（宇城市）でした。



市長随筆



天草を思う
若者たちのために

11月4日、荅明高校からお招きをいただき、「これから時代を担うみなさんへ」というテーマで講演しました。ふるさと天草を大切にしたいこと、常に夢を持って生きることを、そして、美しい地球と平和な世界、この3つについて話をしましたが、目を輝かせ、熱心に聞いてくれる生徒さんたちの姿に、私も、つい熱が入りました。

後日、感想文を届けていただきましたので、その一つ一つに目を通しました。進路を決めている3年生は「一度は天草を離れるけれど、必ず天草に帰ってきて仕事に就きたい」、今年入学し郷土芸能部に入った生徒さんは「卒業後は天草を離れると思うが、高校3年間はハイヤを通して天草を愛していきたい」、また、ある生徒さんは「夢は、両親に海外旅行を、祖父母には温泉旅行をプレゼントすること。そのために一生懸命がんばりたい」と綴られていました。どの感想文も若者の純粋な気持ちや優しさがあふれていて、逆に多くを教えられたような気がします。天草の若者たちの気持ちに伝えられるような「天草づくり」をしていかなければならないと、決意を新たにしました。

天草市長 安田 公寛

宝島の健康



松元 武雄 さん
(新和町小宮地・80歳)

—— 毎日の楽しみは？
地域の老人会でゲートボールをして、皆さんと笑って話をすることが楽しみの一つです。また、趣味の花づくりも生きがいにしています。

—— 健康の秘訣は？

今年、80歳になりましたが、水稻30アールと果樹20アールを妻と2人で栽培。また、自宅の近くが海とあって、魚釣りにもよく出かけており、自給自足の生活をしています。こうした生活が、元気で健康を維持できる秘訣だと思います。



わ かつさい
若っ喝采

高見 直行 さん (天草町下田北・21歳)

J A農機具センターに勤務して3年目。農業機械の修理や共済加入の推進が要領よくできず、経験不足を痛感…。先輩たちのように、スムーズかつ確実に仕事ができるようがんばりたいです。一昨年、消防団と青年団に入団。仕事で活動に参加できないこともありますが、積極的に取り組んでいきたいと思っています。



好き嫌いなく何でも食べる子に

浦和保育所

有明町にある浦和保育所(五島由美子所長・全園児43人)の保育目標の一つは「好き嫌いなく何でも食べる子」の育成です。そのため、子どもたちに食に関心を持ってもらおうと、野菜作りに取り組んでいます。コンテナで稲を、園の畑でミニトマトやピーマン、トウモロコシなどを栽培。また昨年からはイモ掘りを実施。今年もたくさんのサツマイモを収穫することができ、スイートポテトを作ってみなでいただきました。子どもたちは、自分たちで収穫した野菜が給食になると「おいしいねっ!」と言いながら喜んで食べています。



豊かな感性を持った子どもを育成!

東町保育園

東町保育園(福山進一郎園長・全園児51人)では、豊かな感性を持った子どもの育成を旨としています。その取り組みの一つが、手作り劇にこだわった保育。遊具や人形劇で使う人形、誕生会でのプレゼントのほか、おやつも職員の手作りです。子どもたちは職員の手作りです。子どもたちは職員の手作りです。子どもたちは職員の手作りです。



はつらつ!天附っ子!

天附小学校

牛深のシンボル「牛深ハイヤ大橋」の南側にある天附小学校(福本正司校長・全校児童48人)では、牛深らしく「魚が元気よく飛び跳ねる」ように「元気のいい返事」「元気のいいあいさつ」をすることを目標としています。児童たちは『はつらつ!天附っ子!』を合い言葉に、縦割り班での集団登校や掃除、昼休みの遊び、通学路の清掃などに全学年が協力して取り組んでいます。また、伝承遊びや水泳教室、砂月海の学習、料理教室などでは、地域の人に講師としてご指導いただいております。子どもたちは、こうしたさまざまな経験を通して、地域の「元気の源」となって飛び跳ねます。

ぼくのわたしの学校生活 自慢

生徒が育てた花を
お年寄りにプレゼント

佐伊津中学校

佐伊津中学校(平井健三郎校長・全校生徒112人)では「情熱と感動」を今年度のテーマに、ボランティア活動に積極的に取り組んでいます。その一つとして、お年寄りに明るく生活してもらうことなどを目的に、生徒会の緑化委員会が育てた花をプレゼント

トする取り組みを実施。12月中旬には、佐伊津町婦人会などの皆さんが一人暮らしのお年寄りにお弁当を届けられる際に、いっしょに花をプレゼントすることにしています。本渡中学校・本町中学校との統合に伴い、平成22年に閉校となります。来年度に実施する体育祭や文化祭などは本校最後の行事となるため、地域の皆さんとともに盛り上げていきたいと考えています。



敬老会の参加者に花をプレゼント!



きら 煌めく人 たち

「音楽や古楽器に興味を持ってもらいたい」

かずひさ
林田和久さん(河浦町河浦・44歳)

リユートやヴァーシナルなど西洋の古楽器を使ってバンド演奏をしている音楽グループ「コレジヨの仲間」。自営業を営むかたわら、このグループの代表を務めている。高校時代は吹奏楽部に所属。また、高校卒業後には地元の間とジャズバンドを組み、演奏活動を20年以上も続けるなど、「無類の音楽好き」だ。コレジヨの仲間は平成4年12月に結成。きっかけは、同2年にオープンした天草コレジヨ館に、約400年前に天正遣欧使節の少年らがヨーロッパから持ち帰った西洋の古

楽器(複製)が展示されたこと。「見てもらうだけでなく、音色を楽しんでもらえばより一層、親しみがわくのでは」と、音楽好きの血が騒いだ。一時、活動を休止したが昨年2月に再開。同時に代表に就いた。メンバーは10〜50歳代までの10人。地元の保育所や小・中学校の演奏会をはじめ、天草島内で開かれる催しなどにボランティアで出演し、美しい音色を披露している。目標は「子どもたちに音楽や古楽器に興味を持ってもらい、後継者を育て、地域の活性化を図ること」。このため、グループ活動のほかに、民謡の講師資格を持つ妻や中学校の吹奏楽部で活躍中の息子とともに、保育所などでファミリーでの演奏活動などにも取り組んでいる。「園児たちに大好評ですが、実は私の楽しみでもあるんです」と微笑む。コレジヨの仲間は、毎週金曜日の午後7時30分から同9時まで、天草コレジヨ館で公開練習を実施中。「約400年前の音色を聞いたり、楽器を弾いたりしてみませんか」。



▲自作の踊りや演劇などを熱演!

これは、同地区には太鼓や獅子舞などの伝統芸能がないため、子どもたちの思い出に残る取り組みをしようと20年以上前に始まったものです。大会には、小学生から高齢者までが気の合う仲間同士やグループなどで参加しており、参加者はシナリオ(台本)の作成や、衣装・舞台づくりなども自ら手がけています。10月12日に実施した今年の同大会には、婦人会やPTA婦人部、小学生や小・中学校教職員のグループ、4組約40人が参加。趣向を凝らした演

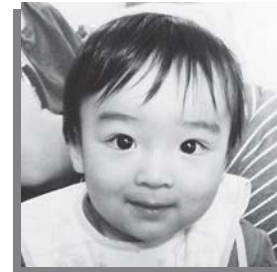
御所浦南地区(元浦区・大浦区)では、毎年行われる秋祭りの催しの一つとして「歌謡ショー・演芸大会」を地区住民が主体となって実施しています。

御所浦南地区振興会(黒田忠廣会長)

地域づくり
コーナー

人が動く
地域が動く
天草が動く

ハッピーバースデー 1歳になりま〜す



こてつ
田川 琥鉄くん

本渡町広瀬
平成19年12月29日生
父・純也さん 母・みきさん
じいちゃん、ばあちゃん大好き。
いっぱい食べて大きくなるぞ!



つぐみ
平田 愛実ちゃん

志柿町
平成19年12月10日生
父・安男さん 母・睦子さん
お姉ちゃんといっしょに歌に合わせて踊るのが大好きです。



こう
石原 航くん

牛深町
平成19年12月18日生
父・広一さん 母・あゆみさん
たくましく、
元気な男の子になってね。



とうき
山並 冬貴くん

倉岳町宮田
平成19年12月29日生
父・貴伸さん 母・寿子さん
よっちゃんに負けないように、
いっぱい食べて大きくなるぞ!!



みゆう
畑中 美優ちゃん

五和町二江
平成19年12月28日生
父・勇大さん 母・梨沙さん
1人で歩き回っています。みんな
かわいがってくれてありがとう。



ゆうたろう
田中 悠太郎くん

牛深町
平成19年12月19日生
父・耕太郎さん 母・麻矢さん
トラック大好き ゆうたろう!
元気に、元気に育ってね。

1月で満1歳になるお子さんを募集します!
●応募期限=12月10日(水)まで(必着)。
●応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒

863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は6人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

市民のスポーツ (敬称略)

【第63回国民体育大会】(9月26日~10月7日・大分県)
●ウエイトリフティング競技少年男子94kg級・スナッチ...③本多正典(天草高校天草西校)●陸上競技少年男子A・やり投...③加世田強真(牛深高校)

【平成20年度 熊本県中学校総合体育大会・陸上競技】(10月11~12日・熊本県民総合運動公園陸上競技場)
[男子]●代表100m...①山下翼(河浦中)●代表800m...①江崎信仁(稜南中)②長野健人(本渡東中)●2年1500m...①柳野宗志(牛深中)●代表1500m...②池崎元気(同)●代表3000m...①渡邊一磨(本渡東中)●代表400mリレー...③本渡中
[女子]●代表200m...③野嶋那津希(佐伊津中)●2年800m...②本多美聡(河浦中)●代表1500m...②愛甲彩絵(牛深中)●代表80mハードル...②野上里沙(本渡中)●代表走幅跳...①田中みずほ(同)

【第34回熊日学童オリンピック陸上競技大会】(10月25日・熊本県民総合運動公園陸上競技場)

[男子]●共通走高跳...①山本緩太(本渡南クラブ)
[女子]●6年100m...①福岡美幸(本渡南クラブ)●同走幅跳...③酒井美香(同)●同400mリレー...①本渡南クラブ●共通走高跳...芦川樹奈(本渡南クラブ)●共通ボール投...②岩本莉奈(同)

【第14回日本トリアスロン選手権東京港大会出場】(10月26日・お台場海浜公園〔東京都〕)
●宮崎友和(瀬戸町)

【第12回熊本県シニアソフトボール秋季大会】(11月2日・球磨川河川敷スポーツ公園〔八代市〕)
●Aブロック...①本渡SC

【熊本県高校重量挙げ新人大会】(11月2日・八代農業高校)
●56kg級...①山田裕矢(天草高校天草西校)●77kg級...①高原康幸(同)②田原成也(同)●85kg級...②福原明美(同)

【第25回日本身体障害者水泳選手権大会出場】(11月8~9日・宮城県総合運動公園総合プール)
●男子50mバタフライの部...①作田祐也(本渡南小)

【編集発行】

熊本県天草市役所
総務部秘書課広報広聴係
〒863-8631 天草市東浜町8番1号
TEL 0969-23-1111
FAX 0969-22-7016
URL <http://www.city.amakusa.kumamoto.jp/>
E-mail hisyoka@city.amakusa.lg.jp



今年は週2回以上の運動をし、月2回程度はソフトテニス大会に出場。晩酌はしないが、10月は村祭りや親睦旅行などで飲む機会が重なり体重が増加。そのころ人間ドックを受診。結果は運動不足？とのこと。飲酒を減らすか、運動量をもっと増やすか？悩み中…。【空】

方言は、ときには有名画家の名前や動物の鳴き声が出てくる趣のあるもので、知らぬ間に使っています。例えば、「英語はいっちょんわからんモネ」とか「宝くじの当たらんかニャー」です。この方言、市内全域では使われていないそうです。「知らんやったニャー」。【凡】

めっきりと冷え込んだ先日の朝、体を起こそうとしたら「ピリッ」という鈍い音とともに、腰に激痛が走り、しばらくは動けない状態に。歩くことやトイレに座るのも辛い状況が数日続きました。原因の一つは腹筋と背筋のバランスが悪いこと。鍛え直す必要あり。【走】

飲酒による悪質なひき逃げ事件が10・11月、大阪で相次ぎました。被害者遺族の悲しみ、無念さ、憤りは計り知れません。痛ましい限りです。年末年始、皆さんも飲酒される機会が多くなると思いますが、「飲んだら乗らない」「乗るなら飲まない、飲ませない」の徹底を！【松】



河浦町崎津

レンズの奥に見える
宝島のキャンパス



静かな漁村にたたずむ“崎津天主堂” Vol.34 河浦町崎津

静かな漁村にたたずむゴシック様式の教会「崎津天主堂」。天草を代表する教会の一つで、現在の建物は、昭和9(1934)年にフランス人宣教師のハルブ神父によって再建されたものです。同天主堂は、12月7日㊤から来年1月4日㊤までの午後5時30分から同10時まで(12月23・24・25・31日と来年1月1・2・3日は翌日の午前0時まで)、美しいイルミネーションで飾られ、幻想的な光に包まれます。皆さん、ぜひご覧ください。



【上田家住宅】(天草町高浜南)

上田家住宅は、天草・島原の乱以後、高濱村の庄屋を代々務めた上田家の庄屋屋敷として建築され、明治以降は同家の住宅として使用されてきました。

おもや主屋は、第7代庄屋の上田寛



▲上田家住宅主屋

うず珍が文化12(1815)年に建築。また、離屋敷や表玄関、正門、裏門・塀は明治期に造られたもので、これらの建造物は「江戸末期の天草の庄屋宅が現在でも保たれ、明治期の和風建築の特徴を持つ重要なもの」として平成18年3月27日、国の登録有形文化財に登録されました。

離屋敷には、歌人の与謝野寛(鉄幹)・晶子夫妻が宿泊したこともあります。上田家住宅は、外観のみ見学することができます。ぜひ、ご覧ください。